

●○○ 第220回あすか倶楽部 定例会 ●○○

テーマ：「Chance!!」が繋ぐ刑務所と社会 ～受刑者支援の現状と課題～

講師：株式会社ヒューマン・コメディ 代表取締役 三宅 晶子氏

日時：2020年9月19日（土）14:00～17:00

場所：三会堂ビル8階 （一社）大日本水産会 大会議室

「人は変われる」と信じることのできる社会の実現」を目的に、2015年7月に設立された株式会社ヒューマン・コメディでは、「すべての人間は、過去を価値に変えることができる。」との経営理念のもと、日本初の刑務所や少年院専門の求人誌である「Chance!!」を2018年3月に創刊し、活動を行っています。

受刑者支援の現状と課題についてお話を伺うことができました。

1. 経営理念

【すべての人間は、過去を価値に変えることができる】

上記の企業理念を受けて、以下のアクションを展開しています。

- 受入企業のサポートを得ながら、未来に挑戦する人に寄り添い、いかなる困難をも乗り越える勇気を与え続け、その人の人生を輝かせることを本気で楽しむ。
- 人生を輝かせることのできる人は、企業も輝かせることができる。輝かされた企業は、社会も輝かせることができる。



そして、

みんなが笑いあえる社会をつくる。

2. 事業内容

以下の3点が主な事業内容です。

(1) 企業の採用支援

受刑者等専用求人誌の制作、配布

(2) 講座・研修

視点や物事の捉え方を変えることで「思い通りにいかないこと」と向き合い、人生を生きやすくするための講座・研修の実施

(3) 社会への啓蒙活動

「人は変われる」と誰もが信じることのできる社会をつくるための講演・シンポジウム等の開催

3. 実績について

1000名近くの受刑者から手紙が届く。

今まで70社近くの企業が登録、93名が内定している。

4. 求人広告企業について

「Chance!! Vol. 9」では26社が掲載されています。

- ・建設作業員：19社（72%）
- ・ドライバー（タクシードライバー含む）：2社（8%）
- ・車販売・レッカー・ドライバー：1社（4%）
- ・板金塗装・フロント・ドライバー：1社（4%）
- ・ポスティング作業員：1社（4%）
- ・コンビニ店員：1社（4%）
- ・塗装工：1社（4%）

5. その他（質疑応答より）

受講者のみなさんはとても関心が高く、主な質疑は、以下のとおりでした。

○ 人間を含め集団行動で生活する生物には、「2・6・2」の法則がある。

→ 2：よく働く、6：普通、2：全く働かない。

しかし、人間は、対局の存在が必要であり、問題行動を起こす人も必要である。

○ 再入所率は、5割程度である。

○ 人間は、間違えること、失敗することから学ぶことが多い。

失敗がないと学べることができない。失敗することには、理由や背景がある。

○ 「業界あるある」は、「欠勤、無断欠勤、家財道具の持ち逃げ、社有車の乗り逃げ」など。

○ 受刑者になる理由は、以下の6点が多い。

- ・無気力である
- ・愛着障害である
- ・体力がない
- ・人に相談しない
- ・人を信頼できない
- ・自主的に行動する

○ 成功企業については、以下の傾向がある。

出所者には「覚悟（根性あり）、人生経験が豊富、共感力が高い、やさしい、仲間意識が高い」人が多い。出所者雇用で成功している企業においては、出所者を「一般の人よりも頑張っている」と評価している企業も少なくない。

→ 成長した人間が次の人間（後輩）に伝え、育てていく。

- 受け入れ先の代表者は、前向き思考の傾向がある。
数日、数か月して去っていく者もおり、「裏切られた感」ももちろんあるが、その思いを引きずらない。
「待つ、許す、ほめる、感謝する」ことが大切である。
「やる気と体力とあいさつができればOK!」、「本人の希望を尊重し、働きやすい環境を提供」、「仕事があれば、仕事を作ればいい」、「心を繋いで未来を創る、人を愛し、大切にする」など、前向きなメッセージを発信している。

6. 所感

初めから罪を作ろうとしている人間は少ないと思います。育つ環境やちょっとした悪い偶然が続いて、罪を作ってしまうと思います。

受け入れ先の代表者の度量の広さが重要であり、裏切られても見守っていく姿勢に頭が下がる思いを持ちました。

フジテレビのドキュメンタリー（日曜日15時から放映）で紹介された、大阪の企業の代表者と共通点があると思いました。

普段はまわりにいない人たちのことが聞けて、とても興味深い講演内容でした。

報告者 26期 市川 榮子